

<SA子ども教室>
今日から楽しい
<もの作り>が始まります！

*
いつでも、どこでも、誰にでも・・・
楽しい<もの作り>の体験を！



■誰でも、楽しい<もの作り>の先生になれます。まずは、**楽しく模倣から！**
今日から、たのしい<もの作り>が始まります。科学教育では、実験だけが重要なものではありません。「技術的な法則や技能の重要性を教える<もの作り>の授業」も大切です。つまり、<創意性を伸ばす>ためには、基礎的な科学を学ぶことも大切ですが、「ちょっとした工夫でとても面白いことができる」ということを**数多く体験していること**がとても重要になるからです。子ども達には、<楽しく考える習慣>を持たせることが大切です。その重要な柱に<もの作り>教育があるというわけです。

<もの作り>は、たのしさ作り！
<笑顔>にならない<もの作り>は失格です。
子ども達に<たのしさの先入観>をプレゼント！

この一年間で、たくさんの<もの作り>の体験することになります。

2019年度も、「10種類以上の<もの作り>をマスターしよう！」が合言葉



●2019年度<法円坂子どもプラザ>5月講座、(5月11日)**2クラス編制**で開講します。

Aクラス (1・2年生：40名) 3階1号
講師：高松・麦倉 ★スタッフA1チーム

Bクラス (3～6年生：50名) 3階5号
講師：音田・佐藤 ★スタッフB1チーム

*

●本日、3号室(放課後3時15分～)にてスタッフ準備会を開催します。 *授業内容の共有 *実験道具の確認 *受付準備 *<もの作り>内容確認と準備…などを行います。**★ぜひご参観ください。**

<もの作り>が得意な方へ・・・先を急がず、必ず全員できるまで、丁寧に指導してほしいと思います。得意な方は、とかく高級なことを教える傾向がありますが、「高級な知識は**特殊な知識**。教育的には**逆効果になることも**」あります。子ども達が笑顔になる<もの作り>が基本であり原則です…。よろしくお願いします。



<もの作り>は楽しさ作り!

■2019年度も、<吹田子ども科学実験教室>がスゴイ!

高松さん、佐藤さん、麦倉さんが活躍している<吹田子ども科学実験教室>の報告です。<吹田子ども科学実験教室>も今年で何年目の開講でしょうか。継続は力! <たのしさ学の力積>に感動しています。

実験内容…赤パンツ君の大活躍! <水の表面>の研究 (4月20日)

子どもたちの評価 44人参加・43人の感想

★楽しかったか	5…34人	4…7人	3…2人	2…0人	1…0人
★分かったか	5…25人	4…12人	3…4人	2…2人	1…0人

子どもたちの感想 漢字にしました! (洗剤・浮く・沈む)

- ・ 1円玉をたくさん入れても水がこぼれないのがふしぎでおもしろかった。5年
- ・ 洗剤を入れたら浮くかも と思ってたけど、入れたら沈んだ。1円玉を浮かすのはすごくむずかしかったです。4年
- ・ たのしい またくるー4年
- ・ 実験を実さいにしたので、とても分かりやすく楽しかったです。次回は楽しみ〜♪6年
- ・ ぼくの知らない表面張力を知れてとても良かった。1円玉を水に浮かべられると知っていたけど、かんたんにできると知っておどろいた。6年
- ・ 水分子のかつやくは、はじめて知りました。何もかもはじめて知ることばかりだったので楽しかったし、色々知れてうれしかったです。4年
- ・ 赤パンがおもしろかった。4年
- ・ とても楽しかったです。水のことがよく分かってよかったです。ちょっとむずかしかった。いい思い出になった。水分子はすごいと分かった。水のすごさが分かった。実けんがとっても楽しかった。4年
- ・ 水に1円玉が浮くのがすごいと思った!!しかも1円玉どうしがきれいにならんでビックリした!洗剤をおとしたら1円玉がぼとぼとおちていって、おもしろかったです。6年 (麦倉みゆき編)

★「何もかもはじめて知ることばかりだった!」に感動しますね。嬉しい! (音田)